

第38回北海道スポーツ少年団剣道交流大会

開催要項

1. 趣旨

団員にスポーツの喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、剣道を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。

2. 期日 令和5年12月10日(日)

3. 会場 千歳市開基記念総合武道館
〒066-0076 千歳市あずき1丁目3番1号 / TEL:0123-22-2100

4. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
公益財団法人北海道スポーツ協会北海道スポーツ少年団
一般財団法人北海道剣道連盟

5. 主管 第38回北海道スポーツ少年団剣道交流大会実行委員会

6. 後援 北海道

7. 参加資格

次の条件を満たす者で、各管内スポーツ少年団協議会会長・札幌市スポーツ少年団本部長が推薦する者。

(1) 指導者(監督)

(ア) 令和5年度スポーツ少年団に指導者として登録をしている者。

(イ) 集団指導の能力に優れている者。

(2) 団員

(ア) 令和5年度にスポーツ少年団登録をしている小学校4年生以上中学校3年生以下の団員。

(イ) 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。

(ウ) 大会日程に耐えられる強健な心身の持ち主で、医師の健康診断で大会参加に支障がないと認められ、かつ傷害保険に加入済みの者。

(エ) 保護者の大会参加の承諾を得た上、通学学校長に大会参加の届出を行った者。

8. 参加者及びチーム編成

(1) 参加者は、団体戦出場チームと個人戦出場者とする。

(2) 指導者は1名とし、競技中は監督となる。

個人戦については、団員1名につき指導者1名をつけることができる。

(3) 団体戦出場チームは、指導者1名、団員5名(小学校4・5・6年生)の計6名編成とし、単位団チーム又は市町村単位で選抜したチームであること。

(4) チーム編成は次のとおりとする。

区分	1	2	3	4	5	指導者(監督)
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学年	4年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	有資格者
性別	問わない	女子	男子	女子	男子	問わない

※上表の学年は当該年度の4月1日現在のものとする。該当者のいない場合は、下位学年の者が上位学年区分に出場しても良いが小学校4年生以上とする。但し、男女の変更は認めない。

(5) 個人戦出場者は、中学校に在籍中の男女団員各2名、計4名とする。

(6) 大会参加者全員は大会組織に入り、大会日程を確認の上、参加すること。遅刻、早退、自由行動は認めない。

(7) 大会期間中における指導者の交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。(7. 参加資格(1)の条件を満たすことが前提)。

9. 参加チーム数とその選出

- (1) 参加チーム数：30 チーム（1 チーム 6 名）計 180 名
- (2) 参加チーム数は、14 振興局管内及び札幌市の代表の各 2 チームの計 30 チームとする。
但し、同一市町村及び同一単位団より 2 チームの参加は認めない。また、札幌市については、同一単位団が 2 チームに重複して参加することを認めない。
- (3) 個人戦出場者は 14 振興局管内及び札幌市の代表の男子 2 名、女子 2 名のそれぞれ 30 名以内とする。
- (4) 個人戦のみ参加の場合でも必ず指導者 1 名をつけること。

10. 大会日程（予定）

8：30～ 9：00	集合・受付（指導者・団員）
9：10～ 9：25	指導者会議
9：30～ 9：45	審判員会議
9：50～10：00	開始式（団体戦参加者のみ）
10：00～12：45	団体戦（予選リーグ・決勝トーナメント）
12：30～13：00	個人戦受付
13：00～13：15	団体戦表彰式
13：30～16：30	個人戦（予選リーグ・決勝トーナメント）
16：30～16：45	個人戦表彰式
16：45～	解 散

11. 試合方法

団体戦・個人戦とも予選リーグ及び決勝トーナメント方式とする。

12. 組み合わせ抽選

大会主催者の責任抽選とする。

13. 試合と審判規則

試合は「全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則」および全日本剣道連盟の「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に記載の試合方法による。

但し、別に示す「北海道スポーツ少年団剣道交流大会申し合わせ事項」はこれを適用する。

14. 参加申込み・参加料

- (1) 各管内スポーツ少年団協議会・札幌市スポーツ少年団は、参加申込書をそれぞれの協議会会長名及び本部長名をもって申し込むこと。

※市町村本部長名（札幌市を除く）・単位団の代表者名では受け付けない。

- (2) 参加申込者は別添様式により申込書を作成の上、本会まで送付し、併せて参加料を指定口座へ振り込むこと。

※申込書の提出・参加料の納入期限：令和 5 年 11 月 17 日（金）（期日厳守）

※期限後の申込、参加料の納入のないものは受け付けない。

※団体戦 1 チーム：¥5,000 / 個人戦 1 名：¥1,000

【申込先】〒062-8572

札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1-1 北海道立総合体育センター内
公益財団法人北海道スポーツ協会 生涯スポーツ課
TEL：011-820-1706 / FAX：011-833-0705

【振込先】金融機関：北海道銀行 豊平支店

口座番号：普通 0307410

口座名義：公益財団法人北海道スポーツ協会

北海道スポーツ少年団 会長 ^{アラカワ} 荒川 ^{ヒロキ} 裕生

15. 個人情報及び肖像権の取扱いについて

- (1) 大会参加申込みにかかわる主催者及び主管団体が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に取り扱うものとする。また、取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること（表彰・掲示板・ホームページ・大会記録集・報道関係への提供等）、その他大会運営及び大会開催に必要な連絡等にのみ使用する。
- (2) 大会結果（記録）については、上記（1）で定めた個人情報とともに、主催者及び主管団体を通じた公開、大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載、次回以降の大会プログラムへの掲載等で公表することがある。
- (3) 大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、インターネットによって配信されることがある。
- (4) 大会参加申込みとして申込書を提出した時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。また、各種大会運営関係者（役員・委員・補助員・関係機関・大会に関する契約をしている者等）については、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

16. 表彰

- (1) 優勝チームには賞状、優勝杯（持ち回り）、賞品を授与する。
- (2) 2位（1チーム）、3位（2チーム）には賞状、賞品を授与する。
- (3) 個人戦の表彰は団体戦に準じる。
- (4) 参加者全員に参加賞を授与する。

17. 全国大会への派遣

本大会団体戦優勝チーム並びに個人戦優勝者（男女各1名）を、令和6年3月29日（金）～31日（日）に群馬県にて行われる「第46回全国スポーツ少年団剣道交流大会」へ北海道代表として派遣する。

18. 団体携行品

- (1) 団体携行品 ・紅白目印（各チームで持参）
- (2) 個人携行品 ・剣道用具一式
・健康保険証等のコピー
・指導者証、団員章

19. 大会期間中の傷害・主催者賠償責任保険補償内容について

- 死亡・後遺傷害…600万円（後遺傷害は事故から180日以内）
- 入院日額 …日額 5,000円（補償限度180日以内）
- 通院日額 …日額 3,000円（補償限度180日以内の通院なので90日）
- 手術 …種類に応じて、入院日額の10倍・20倍・40倍
（180日以内、1事故）

主催者賠償責任保険…対人・対物事故共通 支払限度額1億円

※上記の各補償内容の適用については、本会と保険会社との契約内容に基づき、対象となる事案が発生した場合に適用されます。

20. その他

- (1) 今大会については、参加者個人の選択を尊重し、自主的な取組をベースとしたうえで、新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種感染症に関し、3密の回避・手指消毒・換気といった基本的な対策を講じて開催する。
- (2) 宿泊・食事については、各自で手配してください。
- (3) アリーナ内は土足厳禁となっているため、鞆袋・上履きをご持参下さい。
- (4) アリーナ内及び更衣室での飲食は禁止です。

「この大会は公益財団法人スポーツ安全協会の助成を受けて開催するものです」